



NEWS

VOL.
181

平成30年1月発行



1年

校外学習展



3年

宝さがし



4年

ミニオン救出劇



5年

研修旅行展



合唱部



2年

奈良・京都研修旅行展



5年

模擬店 メキシコ料理“ケサディージャ”



管弦楽部



海外留学体験発表



茶道部



バトン部



バンドステージ

第53回文化祭 [校内発表] 平成29年11月10日(金) [一般公開] 平成29年11月12日(日)

今年の文化祭テーマは『唐紅』です。このテーマには「第53回目となる文化祭を全校生徒が最も印象に残るくらい熱く(唐紅の色のように)盛り上がる文化祭にしたい」という想いが込められています。一般公開日は晴天に恵まれ、大変多くの方々にご来場いただき、どのブースも大盛況でした。1年生は校外学習、2年生は研修旅行での学びを展示物やポスターセッションなどで発表しました。3年生、4年生は各クラスが趣向を凝らした企画を考え、来場者の皆さんをおもてなしました。5年生の模擬店では長い行列ができ、どのクラスも大忙しの様子でした。また、その他のクラブも来場者の方々に楽しんでもらえるよう、工夫を凝らして文化祭を盛り上げていました。遊休品、手作り品、食品バザーでご協力いただいたPTAの皆様、ご協力ありがとうございました。

私たち生徒会役員は夏休み明けからの約2ヶ月間、このテーマに沿ったわくわくできるような文化祭に向けて役員同士で協力し、準備を進めてきました。文化祭当日の生徒たちの楽しそうにしている姿、来場された方々の笑顔などを見てテーマ通りの最高の文化祭になったと感じました。今後の文化祭も参加するすべての人がわくわくできる文化祭になってほしいと思います。 高校生生徒会長 5年3組 福田 圭純

CONTENTS

●第53回文化祭	1
●5年研修旅行	2・3
ドバイ、沖縄・伊江島、新潟・越後妻有、北海道スキー、台湾	
●3年学習特訓・実力テスト	3
●2年研修旅行	3
●1年校外学習	3
●4年夜間歩行	4
●4年社会人講演会	4
●公開研究授業	4
●大学入試合格速報	5
●クラスマッチ	6
●TOPICS	6
●表彰	6
●CLUB NEWS	6

5年研修旅行／ドバイ

平成29年10月13日(金)～20日(金)

今年で6回目を迎えたドバイ研修旅行。まだ暑さの残る日本を出発した生徒22名は、この秋休み、一生忘れられない経験をしてきました。英語、アラビア語、交流、宗教、芸術、自然、最先端技術、歴史…といった非常に多岐にわたる研修内容は、現地の方々の協力があつたからこそ実現したものばかりでした。朝早くから夜遅くまで英語漬けになりながら、行く先々で貴重な話を聞き、自ら発



アラビア書道体験

問し交流する毎日。生徒たちは好奇心と興奮で目を輝かせ、「ここが一番楽しかった」を連発するほどでした。人と人のつながりを大切にするドバイの人々から教えてもらったこと、ドバイを通して見えた世界や未来は、生徒たちそれぞれの心に残るメッセージとなり、これからの生き方の道標となっていくことでしょう。



厳格な雰囲気モスク

訪問した現地校の生徒に「もっと自分を出せ!」と言われたことが心に残っています。それまで、周りとのコミュニケーションを他人任せにしていた自分が、この言葉をきっかけに変わり、その後の多くの場面で自分から話しかけることができたと思います。砂漠の大自然、近未来的な都市、イスラム文化の体験は、一言では言えないくらい人間として大きく成長する機会を与えてくれたと思います。 5年5組 澤原 正

5年研修旅行／沖縄・伊江島

平成29年10月13日(金)～18日(水)

5年生10名が、南の島の暮らしを体験してきました。生徒たちは2～3名が一組となって4泊5日のホームステイをし、家族同然に接していただきました。それぞれの家庭では、貝細工や釣り体験、星空観察など島でのんびりとした日常を体験し、三線や琉球舞踊も教



民泊先での貝細工体験

わりました。その一方で戦跡を訪れ、体験談を聞き、米軍基地を目の当たりして、戦争や基地問題について考えさせられる旅行にもなりました。



琉球舞踊の練習

私は今回の研修旅行で初めて沖縄に行きました。体験で一番印象に残っているのはやはり民泊先での交流体験です。私がお世話になったご家庭はなんと七人家族の大家族。家に入った瞬間からとても温かい雰囲気に囲まれ、魚釣りに行ったり、バーベキューをしたりととても楽しい日々を過ごしました。そしてお別れの時、仲間の一人が「まるで自分が本当の家族の一員になった気がした」と言ったとき、思わず涙がこぼれ、私も「帰りたいくない」と思ってしまいました。「離れたくない」と「ありがとう」の気持ちでいっぱいでした。これからも伊江島でつくりあげた絆を大切にしていきたいと思います。 5年1組 東 てら

5年研修旅行／新潟・越後妻有

平成29年12月23日(土)～28日(木)

私たちが訪れた越後妻有は、日本有数の豪雪とともに深刻な過疎問題を抱えています。そこでの民泊は、豪雪の中の生活の知恵や過疎地域の活性化の取り組みを直に知る良い機会となりました。受け入れ農家でのおもてなしを



受け入れ農家のみなさんと

受ける中、一晩に1m近い積雪があり、念願だったかまくら作りを経験することができました。また、地域活性化の取り組みの一環として進められている現代芸術の鑑賞なども行い、大きな学びを得ることができました。



美人林での雪上トレッキング

実際に雪国で民泊することで、その地域に住む人たちの苦勞や愉しさを学ぶことができました。印象的だったのは、民泊先のおばあちゃんが「雪が降るのは嫌だ」と言っていたことです。雪は私たちにとっては楽しいものですが、おばあちゃんにとっては大変であることを教えてくれました。降雪地で生活する人と雪の降らない地域で生活する人との違いを感じました。この研修旅行で、妻有の人々の温かさに触れ、多くのことを知ることができました。

5年1組 倉本 結梨

5年研修旅行／北海道スキー

平成29年12月23日(土)～28日(木)

北海道の自然を全身で感じる旅となりました。旅のメインであるスキーは、ほどよく柔らかい雪質のゲレンデと、丁寧に指導して下さるインストラクターの方々のおかげで、練習を重ねるにつれて上達していき、検定も全員合格しました。最後は粉雪が舞



バターづくり体験

い踊る-10度の中、ゲレンデを気持ちよく滑走しました。また、バターづくりを通して素材本来の味を知るなど、広島では味わえない体験ができました。仲間同士で助け合いながら、自由と責任について考える機会としてどの体験も強く心に残り、一回り成長することができました。



軽快に滑走

私はスキーを通じて、仲間との助け合いとコミュニケーション、そして最後まであきらめないことの大切さを学びました。私はスキーを今までに一度もしたことがなく、最初は立つことで精一杯で転んでばかりでしたが、そのたびに同じ班のメンバーが助けてくれ、声をかけてくれました。そのおかげで少しずつ滑れるようになりました。バジテストに私を含めた参加者全員が合格できたのも、あきらめなかったからだと思います。この粘り強さをこれからの生活に生かしていきたいです。 5年3組 高塩 悠未

5年研修旅行／台湾

平成29年10月13日(金)～19日(木)

本校独自の秋実施のプログラムになり2年目、今年は台風20号の影響ではじめの3日間は雨風が強くなり傘が役立つような悪天候の時もありましたが、予定通りプログラムを行うことができました。台北の銘傳大学で英語の授業体験を兼ねた研修や銘傳大学学生と生徒数名での半日の街歩き、延平高校



小籠包作り

との交流会、高雄の義守大学学生との交流会、十分での天燈上げ、パイナップルケーキや小籠包を作

るなどたくさんの体験活動を行いました。活動を通じてさまざまな出会いを経験しました。参加した生徒一人ひとりがこの経験を自らの糧として、これからの進路選択に意欲的に取り組んでくれるように期待しています。

初めての海外旅行なので非日常を体験することが不安でした。案の定トイレペーパーを流すことができないなど苦労した習慣がありました。しかし「文化の違い」として消化した後は、むしろ違いを楽しんでいる自分がありました。日本人が英語を使うように、台湾人は日本語を使う。時々間違っていました。私の目を通して見た台湾は、そういう可愛らしさと可能性に満ちた国でした。異文化理解とは何か。答えに少し近づいた気がしています。 5年4組 森野 高晴



義守大学での交流会

3年学習特訓・実力テスト

[学習特訓] 平成29年10月16日(月)・17日(火)
[実力テスト] 平成29年10月18日(水)・19日(木)

3年生は、秋休みの4日間、本校にて学習特訓を行い、教科ごとに中学3年間の学習内容の確認をしました。高校進学後に必要な基礎学力と、積極的に学習する姿勢を身につけることを目的とした学習プログラムであり、生徒は高い意識を持って臨みました。自習時には、苦手な分野や単元を重点的に復習する姿が、また質問コーナーでは、終了時間ぎりぎりまで積極的に質問する姿が見られました。その後の実力テストでは、学習特訓での成果が試されました。



熱心に問題を解く生徒たち

2年研修旅行／奈良・京都

平成29年10月16日(月)～19日(木)

2年研修旅行では、歴史の授業での学びを、本物を目にすることで深めるだけでなく、公共の場での過ごし方を含めて、社会の一員としての自覚を促すことも目的としています。そのような中で生徒は、日本の古都である奈良、京都を巡ることにより、歴史や文化の奥深さをそれぞれの視点で学ぶことができました。ガイドさんの話に耳を傾け、メモをとり、質問をする姿も多く見られ、学びを深める視点を養いました。3日目の京都タクシー研修以外は、おもわしくない空模様だったため、一部日程を変更して行うという近年では稀な研修旅行となりましたが、生徒はその都度、臨機応変に対応し、成長の見える4日間となりました。



東大寺にて



伝統文化(京真田紐)体験

本物を見ることで、写真で見た時よりも関心が深まり、新しい発見をしました。何事にも興味を持つと、それに対してもっと知りたいという感情が出てきます。これからの学校生活でも興味をもって授業を受けたいと思いました。

2年3組 村中 志保

1年校外学習／鶴学園八千代校舎

平成29年10月13日(金)～19日(木)

「五感」をキーワードに、クラス単位で1泊2日の自然体験学習を行いました。雨交りの日もありましたが、森の中へ出掛け観察力を研ぎ澄まししながら、自然が発する小さなメッセージを読み取っていきました。その後班ごとに6つのテーマを定め、発見した情報を共有しながらA1サイズのケント紙に表現し、プレゼンテーションを行いました。夜は、丸鶏のロースト、ヤマメの塩焼きなど7つのメニューを分担して調理し、「森の晩餐会」を行いました。食後に朗読会「銀河鉄道之夜」を行い、



下ごしらえに奮闘中



五感を研ぎ澄まして…

宮沢賢治の自然との交感力に触れることができました。翌日は石窯でバリバリに焼き上げるピザで体力をつけ、たたき染めやレンコン掘りなどにチャレンジ。このとき収穫したレンコンは次のクラスの炊き込みご飯に入り、協力のリレーをつないでいきました。

私は、人間はいつも五感を使って生きているのだと思っていました。しかし、森の中で目を閉じてじっとしたり、匂いがあるものを探したりしてみると、雨が葉や自分に当たる音や、木やキノコの匂いなど、普段ならあまり聞こえたり匂ったりしないことがあることに気づきました。五感を意識しないと聞くことができないのだと思いました。

1年1組 平賀 凜乃

4年夜間歩行

平成29年10月13日(金)～14日(土)

／広島県尾道市生口島(B&G海洋センター)～愛媛県今治市糸山公園来島海峡展望台

今年で9回目となる夜間歩行。この行事は「人間力の錬磨」、「己の体力の限界に挑戦し、日常では得られない人生の経験を得ること」を目的としています。スタート時に降っていた雨も日の入りとともに止み、天候に感謝した歩行でもありました。前半は島の景色を眺めたり、友人と会話をしたりして、楽しく歩いていましたが、夜



雨にも負けず出発

食を過ぎた頃から、脚の痛みや睡魔と闘いながらの歩行となりました。しかし、みんなで励まし合いながら歩くことで、より深く互いを知ることができたようです。暗闇の中、黙々と歩く営みを通して、生徒たちは多くのかげがえのないものを得たことでしょう。約43キロを15時間かけて歩き、共に朝を迎えた瞬間を学年全員で共有でき、喜び合った体験でした。



心も体も温めてくれた豚汁

今回の秋休みの夜間歩行では、「やろう」ではなく「やらないといけない」という思いを学びました。例えば、最後の橋はとても長く、橋の反対側が全く見えませんでした。しかし、歩き始めてからは諦めようとは思いませんでした。なぜなら、この橋を渡れば終わりだから、歩ききらないといけないと思ったからです。そのとき「頑張ろう」や「歩こう」というあいまいな感情ではなく、「歩かないといけない」という確固とした感情が生まれました。このことから私は、このような感情が大切だと感じる事ができてとても良かったと思います。 4年4組 元永 祥瑚

4年社会人講演会

平成29年11月24日(金)

今年9名の講師をお招きして、社会人講演会を実施しました。それぞれ講師の方々には、仕事内容や仕事への情熱、やりがいや魅力、生き立ちなどを含めお話していただきました。生徒たちは社会で活躍される方のお話にしっかりと耳を傾け、積極的に質問する姿が見られました。また、会場の準備から当日の司会進行、記録に至るまで全ての運営を生徒たちの手で行いました。この経験も大変貴重なものとなりました。



メモを取りながら真剣に聞き入る生徒たち

氏名	講師の紹介	講演タイトル
柴田 みつ恵	live・colors代表	色と生きる～人のお役にたつことが、自分の生きる力となる～
岩岡 沙代	中国電力(株)中電病院 看護師	人生日々勉強～患者さんから教えていただくこと～
宇佐川 善久	有限会社ケー・サヴール オーナーシェフ	生き方は考え方だい
小田原 進	松本金型株式会社M-M販売事業部 部長	金型製造技術を活かした新事業の確立
加藤 正巳	株式会社河合楽器製作所 ピアノ調律・修理・販売担当	道はない 歩くところが 道になる
田中 千秋	田中法律事務所 弁護士	為せば成る
弥中 敏和	株式会社GKデザイン総研広島 代表取締役社長	考える職業としてのデザイン
黒田 千晴	AGRIオーナーシェフ	自分の中に眠るすごい自分を見つけよう ～眠る遺伝子を呼び覚ませ!～
合澤 嘉輝	株式会社CUBE 代表取締役 CUBE鍼灸整骨院院長	好奇心と探究心と今ここにいるオリジナルの自分

(敬称略)

公開研究授業

平成29年11月21日(火)

「主体的な学び、深い学びを育む授業～生徒の疑問をどう引き出すか～」をテーマに、初めての公開研究授業を開催し、県内各地から86名の先生方に参観していただきました。国語・社会・数学・理科・体育・創造国際・英語の授業はどれもアイデアに満ちていて、生徒たちはグループ活動やプレゼンテーション等の協働的な活動を通して、考えを深めたり技術を磨いたりしていました。大勢の観察者がいると緊張するのではと危惧しましたが、全くの杞憂でした。生徒たちは見られることで却ってやる気をかき立てられたのか、いつも以上に活発で、のびのびと楽しそうに授業を受けていました。

「次世代の学び」とは、単なる知識や技術の習得だけでなく、それを活用して学習内容をより深く理解し、社会の中で生きて働く力にしていける学びです。そ

れには、学ぶことに興味関心を持つこと、他者との対話を手がかりに考えることが不可欠です。公開研究授業は、そのような次世代の学びに向かうなぎさの教育の試金石と言えます。「高校1年生であれだけの難易度の文章を読み、自分の意見を書いたりグループの意見をまとめたりすることができることに驚いた」という参観者の感想からも、なぎさの生徒が日頃から思考力・判断力・表現力を磨いていることが窺えました。

公開研究授業は、研究授業・研究協議の後、広島大学大学院教育学研究科難波博孝教授にご講演いただき、生徒だけでなく先生方にとっても貴重な学びの機会となりました。



1年社会



4年コミュニケーション英語



5年数学B



研究協議 国語

大学入試合格速報

1月13日(土)・14日(日)に大学入試センター試験がありました。6年生は、私立大学入試、国公立二次試験に向けてラストスパートをかけています。そんな中で一足早くAO入試や推薦入試などで将来の夢への第一歩を踏み出した生徒もいます。勉強や進路について模索している中学生や高校生のみならず、先輩たちのメッセージをしっかりと受け止めて、先輩の後に続きましょう。



石川 愛海 (6-2)

大学名
慶應義塾大学
法学部 政治学科

志望理由

校風やカリキュラムなども自分にとって最も魅力的な大学だと感じたいです。専門的な教養を身につけるだけでなく、充実した留学制度や外部プログラムなどを使って、自分の視野を広げたいと思います。将来は、政治の視点から国際的な問題に対しての平和的解決のビジョンを掲げる活動をしたいと考えています。

やってよかったこと

部活動や学外の活動に積極的に取り組んできたことです。そこでの出会いや経験は私を大きく成長させてくれました。また、小テストや授業に真面目に取り組むことで部活と勉強の両立もできました。新聞や図書室の本など身の回りのものを最大限活用することが大切だと感じました。



吉村 有生 (6-3)

大学名
国際基督教大学
教養学部 アーツ・サイエンス学科

志望理由

私は将来、貧困や人種差別など世界で起きている問題の解決に貢献したいと考えています。大学で様々な学問について学び、自分の視野を広げて、私に何ができるのかを見極めて実行していきたいと思い、この大学を選びました。

やってよかったこと

管弦楽部で5年間活動したことです。大変なことも多くありましたが、オーケストラのメンバーや先生方に支えられて、最後まで部活をやり遂げられたことはかけがえのない貴重な経験となり、自信にもなりました。



森岡 拓未 (6-3)

大学名
上智大学
外国語学部 ロシア語学科

志望理由

留学先でロシア人と出会ってロシアのイメージが180度変わったことで、ロシアという国に興味を持ちました。大学でロシアについて学んでいく過程においては、言語をはじめとしてその背景にある文化や社会などをまず理解していこうと考えています。

やってよかったこと

高校生活で2度の留学をしたことが大きな転機となりました。そこで自分の将来の指針を立てることができ、意識をもって受験勉強を始められました。日常の学校生活で大切にしていたのは定期考査です。定期考査を真面目に勉強すると基礎学力が付き、模試でも結果がついてきます。またそれによって大学の選択の幅が広がると感じました。



木本 実佑 (6-4)

大学名
国際基督教大学
教養学部 アーツ・サイエンス学科

志望理由

少人数のクラス編成であることや、世界各国から留学生が集まるという点に魅力を感じたからです。大学では、世界に通用する英語力を身につけ、積極的に外部プログラムにも参加していきたいと考えています。3年生でメジャー科目を選択することになるので、それまでに自分が本当にやりたいことをじっくり見つけていきたいと思っています。

やってよかったこと

ニュージーランドへの語学研修やドバイへの研修旅行のほか、高校3年間、ホストファミリーとして留学生を受け入れ日常と一緒に過ごすことにより、自分の語学力の向上に繋がったと思います。



田部 智也 (6-5)

大学名
慶應義塾大学
環境情報学部 環境情報学科

志望理由

幅広い学問領域について学ぶことができるだけでなく、多様なバックグラウンドを持つ人々が集まるキャンパスで新しい価値観に触れることができると考えたためです。またテニスを通してスポーツにおけるデータの大きな効果や必要性を感じたため、大学では特にデータ科学、スポーツ科学について勉強していきたいと思っています。

やってよかったこと

テニスと普段の授業を真面目に受けたことです。テニスを通して、毎日の積み重ねが大きな結果に結びつくことを実感しました。テニスにたくさんの時間を費やすぶん、授業中は集中して一つ一つ大切に組み込んだことが自信につながったと思います。



有林 沙央 (6-1)

大学名
筑波大学
情報学群 知識情報・図書館学類

志望理由

将来は本に関わる仕事がしたいと考えていた私は、中学3年生の時に大学調べをするなかで図書館や情報について総合的に学べる大学があることを知りました。大学では、広い視点で様々なことを学んでいきたいと考えています。

やってよかったこと

夏休み明けから小論文の練習をはじめ、入試前には面接の練習も重ねました。小論文はその大学の過去問だけでなく、他大学の似た傾向の小論文も書いたことが良かったと思います。ただし小論文も面接も過去のデータと同じとは限らないので注意が必要だと思います。



福本 日菜子 (6-5)

大学名
岡山大学 医学部
保健学科 検査技術科学専攻

志望理由

解剖実験やチーム医療演習などのカリキュラムに惹かれました。また岡山大学出身の臨床検査技師に母の病気を発見していただき、早期治療をすることができたという経験から、岡山大学を志望しました。進学後は、病気を早期発見することで多くの患者さんを助けることのできる臨床技師になれるよう、特に細胞検査について詳しく研究したいと考えています。

やってよかったこと

自分が少しでも興味を持った活動には積極的に参加するようにしていました。様々な学びを得ることができるので、なるべく様々な分野の活動に参加すると良いと思います。また何よりも学校の授業を大切に、予習と復習を心がけました。その日学んだことをその日に定着させる、ということ積み重ねることが大切だと感じました。

2018年度入試大学合格状況 (AO・推薦)

[国公立大学] 2017.12.27現在

大学	学部	学科	合格数	
			男子	女子
筑波大学	情報	知識情報・図書館	1	1
岡山大学	医	保健	1	1
京都教育大学	教育	社会	1	1
防衛大学校		理工	1	1

[私立大学]

大学	学部	学科	合格数	
			男子	女子
安田女子大学	家政	造形デザイン	4	1
		教育	1	1
	文	日本語	1	1
		英語英米文	1	1
関西外国語大学	外国語	管理栄養	1	1
		英語	1	1
関西学院大学	文	総合心理	1	1
		文学言語	1	1
久留米大学	医	医	1	1
		芸術	1	1
玉川大学	工	パフォーミング・アーツ	1	1
		数学教員養成プログラム	1	1
近畿大学	理工	応用化	4	1
		医	1	1
九州共立大学	スポーツ	スポーツ	1	1
		法	2	1
慶応義塾大学	環境情報	環境情報	1	1
		地球環境	1	1
広島工業大学	環境	診療放射線	2	1
		国際国際大学	地域行政	1
広島修道大学	国際コミュニケーション	教育	1	1
		英語英米文	1	1
広島都市学園大学	健康科	看護	1	1
		国際基督教大学	アーツ・サイエンス	2
桜美林大学	芸術文化	演劇・ダンス	1	1
		総合人間	1	1
上智大学	文	新聞	1	1
		外国	1	1
成城大学	文芸	文化史	1	1
		法	1	1
専修大学	文	人文・ジャーナリズム	1	1
		早稲田大学	創造理工	1
東海大学	観光	総合機械工	1	1
		観光	1	1
東京女子体育大学	体育	体育	1	1
		東京農業大学	国際食料	1
同志社大学	社会	食料環境経済	1	1
		社会福祉	1	1
明治大学	政策	政策	1	1
		法	1	1
立教大学	文	法律	1	1
		心理社会	1	1
立教大学	経営	経営	1	1
		観光	1	1

[短期大学]

大学	学部	学科	合格数
山陽女子短期大学		臨床検査	1

[専門学校]

専門学校	学部	学科	合格数
東京コミュニケーションアート専門学校	海洋ワールド	水族館・水生生物管理	1

	1年	2年	3年	4年	5年
ソフトボール優勝	3組	3組	3組	3組	4組
男子バレー優勝	1組	5組	1組	5組	4組
女子バレー優勝	1組	4組	4組	2組	5組
卓球優勝	4組	2組	2組	5組	5組

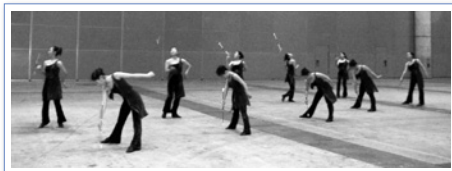


TOPICS

第45回バトントワーリング全国大会

中高バトン部

日程:平成29年12月9日(土)
 場所:幕張メッセ(イベントホール)
 成績:高等学校 バトン編成 銀賞



本番に向けたウォーミングアップ



演技直後、笑顔でポーズ

私たちバトン部は、中国地区大会で推薦していただき全国大会に出場することができました。大会が定期考査中にあり、部活と勉強との両立が難しく不安もありましたが、全国大会という大舞台で精一杯演技することができました。私たちが支えてくださった方々に心から感謝しています。ありがとうございました。また、他のチームから多くのことを学び、刺激を受けました。これからもチーム一丸となって頑張っていきます。

5年4組 窪田 彩菜

表彰

第9回IIBCエッセイコンテスト
(国際ビジネスコミュニケーション主催)

成績:学校奨励賞(5年生20名)

第30回姫路独協大学
高校生英語スピーチコンテスト

日程:平成29年10月8日(日)
 成績:第3位 河元 伽夏帆(4-3)

第15回広島県高校生英語スピーチコンテスト
(福山大学主催)

日程:平成29年11月18日(土)
 成績:第1位 翠川 莉加(5-1)

日米協会岩国
第56回日本語・英語スピーチコンテスト

日程:平成29年11月19日(日)
 成績:弁論(英語)第3位 佐々木 もえ(1-4)

2017年度 国際ユース作文コンテスト

成績:佳作 子どもの部 猫村 彩花(1-4)、森脇 秀行(1-5)
 学校奨励賞(広島なぎさ中学校・高等学校)

平成29年度広島市科学賞

成績:優秀賞 田中 結菜(1-4)

平成29年度広島市児童生徒発明くふう展

成績:[自由作品部門] 優秀賞 寺内 春陽(1-1)

平成29年度 全日本通信珠算競技大会
広島県大会 中学校の部

日程:平成29年10月9日(月)
 成績:第4位 堀内 暖美(1-5)・吉岡 瑛斗(2-4)・中村 奏音(3-1)

平成29年度 全日本通信珠算競技大会
(全国) 中学校の部

成績:第54位 堀内 暖美・吉岡 瑛斗・中村 奏音

毎日新聞社主催
第6回私のアイメッセージコンテスト

成績:アキュビュー賞 鍋島 圭(2-4)
 学校賞(広島なぎさ中学校)

平成29年度 中学生の「税についての作文・習字」

成績:[作文]
 大竹佐伯地区納税貯蓄組合連合会会長賞
 高田 陽太(1-2)・折本 葵(2-3)・佐々木 琴葉(3-3)・沖内 怜彩(3-5)
 廿日市税務署長賞
 眞次 音(2-2)
 公益社団法人広島西南法人会会長賞
 岸 風咲(2-2)
 廿日市間税会会長賞
 高本 円花(2-2)
 [習字]
 一般社団法人広島県法人会連合会会長賞
 小森 有紗(2-2)
 廿日市税務署長賞
 新見 航太(3-1)

CLUB NEWS

高校水泳部

- 平成29年度広島県高等学校新人水泳競技大会(水球の部)
 日程:平成29年9月16日(土)
 成績:第3位
- 第5回中国高等学校新人水泳競技選手権大会
 日程:平成29年10月21日(土)・22日(日)
 成績:小西 咲良(4-1) 800m自由形 第2位
 400m自由形 第5位

中高バトン部

- 第34回バトントワーリング中国大会
 日程:平成29年10月15日(日)
 成績:高等学校の部 コンテスト バトン編成 金賞
 中学校の部 コンテスト バトン編成 金賞

管弦楽部

- 第41回広島県高等学校音楽祭 吹奏楽・管弦楽の部
 日程:平成29年11月4日(土)
 成績:管弦楽の部 第1位
 2018年8月全国大会 平成30年度全国高等学校総合文化祭長野大会「2018信州総文祭」出場

高校硬式テニス部

- 第70回広島県高等学校テニス新人大会(団体)
 日程:平成29年11月4日(土)・5日(日)
 成績:男子団体 第1位
 女子団体 ベスト8
- 第40回全国高等学校テニス大会中国地区予選
 日程:平成29年11月18日(土)・19日(日)

成績:男子団体 第3位 全国大会出場
 女子シングルス
 西村 茉莉(5-5) ベスト16

合唱部

- 第64回MBSこども音楽コンクール中学校重唱部門
 成績:優秀賞
- 平成29年度第64回MBSこども音楽コンクール中学校重唱部門西日本Bブロック
 日程:平成29年12月26日(火)
 成績:最優秀賞 全国大会出場